

# ⑤ シルバー にかほ

第3号

[令和5年1月15日発行]

一般社団法人

にかほ市シルバー人材センター

〒018-0403

秋田県にかほ市三森字午ノ浜144-1  
(老人憩の家 午ノ浜温泉内)

TEL 0184-74-4377/FAX 0184-44-8784

## 謹賀新年

にかほ市畑集落から鳥海山を望む



業務担当 佐々木 司  
業務担当 小松 幸一  
業務担当 須藤 美智男  
総務経理担当 佐藤 美和  
事務局長 田口 和夫

### 事務局



監事 高橋 啓  
監事 高橋 則男  
理事 須藤 長之助  
理事 鈴木 正  
理事 高橋 重次  
常務理事 田口 和夫  
副理事長 新田 協子  
理事長 半田 貢

### 役員



あけまして  
おめでとう  
ございます





## 年頭のご挨拶



一般社団法人にかほ市シルバー人材センター

理事長 半田 貢



材センターの事業運営に格別のご支援、ご理

解、ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、当センターも一般社団法人三年目、会員数は現在、目標の九六パーセントとなっており、事務局の日常業務も安定してきました。さらに会員の皆様のお力添えで、今年度も事業実績目標（七、一六六万円）を達成できる見込みであります。

一方で会員の皆様が安全に就業することは、全国のシルバー人材センターの第一の課題、悩みであります。当センターでも事故、トラブル等の発生を大変心配していましたが、「0」に近づくことができそうです。これも会員一人ひとりの安全に対する意識の徹底のお陰と強く感じております。

最後になりますが、今年十月から「インボイス制度」が導入されます。この制度の実施により、全国のシルバー人材センターの事業収支に大きな影響が及ぶのではと懸念されています。当センターでは、事業継続に向け、行政との連携を密にし、組織一体となって頑張りますので、よろしくお願いいたします。

## 新年のご挨拶



にかほ市長 市川 雄次



び申し上げます。

また、日頃から市政運営の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、コロナ禍ではありましたが、皆様方の長年にわたる知識、経験、技能により、困難を乗り越え、活動を継続いただきましたことに重ねて感謝を申し上げます。

さて、市では「第4期にかほ市高齢者支援計画」において、高齢者の生きがいづくりとして、社会参加や就労等の活動の支援を推進していくことを目標としております。地域社会を活力あるものにするために、就労を通じた人と人とのつながりや支えあいの強化など、貴センターの担う役割は非常に重要であり、更なる活動の充実を期待しているところであります。

結びに、貴センターの更なる発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 事務局だより

事務局長 田口 和 夫

### ◎にかほ市長・にかほ市議会 議長への支援のお願い

8月8日に市川市長、8月9日に宮崎議長へ半田理事長と私が「に

かほ市シルバー人材センターへの継続した財政支援と事業発注の拡大について」と、令和5年10月に導入される「インボイス制度」についてのご支援ご協力をお願いいたしました。

また、議長にお願いした「シルバー人材センターの決意と支援の要望」が市議会で「採択」されたこともご報告いたします。



▲令和4年8月8日 市川市長に要望



▲令和4年8月9日 宮崎議長に要望

### ◎安全就業について

会員の皆様のご協力により、大きな事故やケガがなく安心しています。それでも蜂に刺された方が何人かおりました。痛いだけで済めばいいのですが、アナフィラキシーショックになると命に関わってきますので、たかが蜂刺されと軽く思わないようにしてください。作業前に蜂の有無について下見をすることが大事です。

さて、令和4年度も残り少なくなりましたが、会員の皆様全員が無事故無違反で令和5年度を迎えられますようお願い申し上げます。

### ◎安全・適正就業推進委員会

7月28日、第1回安全・適正就業推進委員会が開催され、安全就業の心構え等について話し合われました。また、第2回目の委員会が11月10日に開催され、7名の方が安全・適性就業推進委員会委員に委嘱されました。

今後、同委員会の開催をはじめ、安全パトロール、安全講習会の実施、安全・適正就業の啓発等を行うこととなりました。

#### ◇新規委員(任期:令和4年11月～令和6年10月)

委員長 須藤長之助

副委員長 佐藤 豊

委員 半田 貢、高橋則男、齋藤鈴子、

(新)田中正光

安全推進委員 須藤美智男



### ◎安全パトロールを実施

9月21日、安全・適正就業推進委員会では秋田県シルバー人材センター連合会と合同で安全パトロールを実施し、市内2カ所の作業現場を巡回しました。その後、講評・意見交換が行われました。

安全就業のために、草刈ではヘルメット・ゴーグル、剪定はヘルメット・安全帯を必ず装着するようお願いいたします。



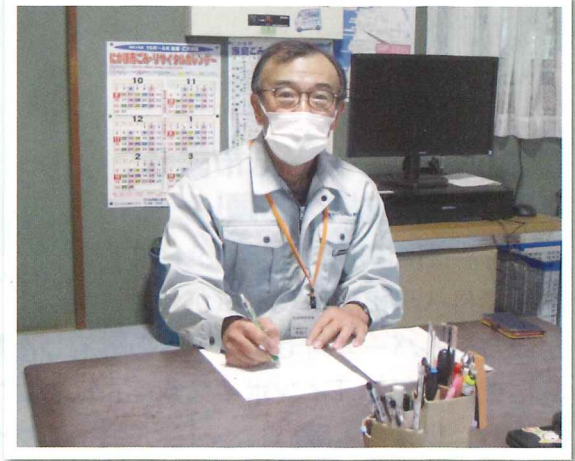
## 会員の声

会員 須藤 純一

令和3年12月に退職して、令和4年4月にシルバー人材センターに登録したところ、にかほ市役所仁賀保庁舎の施設維持対応の仕事を紹介してもらい現在に至っています。

仁賀保庁舎では、2名の会員が交替で、朝は庁舎の開錠・開庁準備や庁舎外の清掃作業、夕方は閉庁準備・施錠作業を行っています。

特に外の作業は、散った花びら、落葉の清掃や雪寄せなど季節により作業内容が変わり、就業してまだ1年経っていないこともあり、同僚に教えてもらいながら行っています。



## 会員のお仕事紹介

会員の皆様には、様々な仕事に従事していただき、その一部をご紹介します。



▲ 菊の定植作業



▲ 市道の草刈作業



▲ 苗床の種蒔き作業



▲ バラ園の草取作業



## 会員の声

会員 須藤 博 美

10年くらい前に、ビジネスホテルの客室や公共施設の清掃の仕事をしたことがありました。シルバー人材センターから象潟郷土資料館の清掃の仕事を紹介されたときは、これまでの経験を活かせると思い、令和2年4月から資料館の休館日に清掃の仕事をしています。

資料館の1階から3階までを清掃しますが、特に2階と3階の展示室は展示物にさわらないよう気を付けています。時々、展示ケースのガラスに手やおでこの跡が残っていることがあり、お客様がガラスがあるのを忘れて熱心に展示物を見ているのを想像すると、もっときれいにしようと力が入ります。

週1回の清掃ですが、お客様に楽しい時間を過ごしていただけるよう、精一杯きれいにしたいと思います。



## ボランティア活動の報告



▲ 5月 サルビアの定植

また、10月には、午ノ浜温泉の駐車場・建物の周辺、中庭等の草刈りを行いました。作業範囲が広く、かなり時間がかかりましたが、皆さんの頑張りできれいになりました。

草の生命力の強さに改めて驚かされるとともに、草刈をする会員の皆様のご苦勞を身に染みて感じざるを得ませんでした。

当センターでは、5月と10月に職員と会員の方が午ノ浜温泉にてボランティア活動を行いました。

5月は、花いっぱい運動の一環として、午ノ浜温泉玄関の正面と西側の一角に花壇を設け、サルビアを植えました。5月から9月までサルビアの赤い花が玄関先を彩っていました。



▲ 10月 草刈後の片付け



# 「生涯現役」主役はあなた!



市内にお住いの健康で働く意欲がある概ね60歳以上の方ならどなたでも入会できます。シルバー人材センターに入会し、貴方の豊富な経験と技術を活かし、活動しませんか?いつでも入会できますので、事務所へ是非お越しください。

**お申し込み TEL 74-4377**

## ◎配分金と消費税「インボイス制度」について

知っていましたか?会員の皆様が受け取っている配分金には、消費税が含まれています。つまり、シルバー人材センターからは消費税も含めて支払っているということになります。会員の皆様は、個人事業主として取り扱われますが、課税売上が少ない免税事業者として申告納税する必要がありません。

しかしながら、令和5年10月から「インボイス制度」が導入され、シルバー人材センターの会員を含む免税事業者との取引には、消費税にかかる仕入税額控除が認められなくなります。経過措置はありますが、会員の皆様に支払っている消費税と同額をシルバー人材センターが税務署に納めることとなり、シルバー人材センターの事業収支に大きな影響を与えることが懸念されます。

## ◎配分金の確定申告について

配分金は、所得税法上では「雑所得」として扱われ、確定申告(若しくは市県民税の申告)が必要になる場合があります。

確定申告等に必要な「配分金支払証明書」は、1月中旬頃にシルバー人材センターから送付いたします。

## 「まがりや食堂」閉店のお知らせ

平成23年に社会福祉協議会より事業を引き継ぎ「旧佐々木家住宅」で「まがりや食堂」を運営していましたが、諸般の事情により11月30日をもって閉店いたしました。

お客様には大変評判がよく、県外から足を運んでくださった方もおりました。たくさんの方々にご利用いただきましたことに、心より感謝申し上げます。



## あしがき

「まがりや食堂」の閉店については、右上にも掲載していますが、苦渋の決断でした。「旧佐々木家住宅 曲家(まがりや)」は、明治初期の建築で、市の有形文化財に指定されている市の宝物です。閉店後も大切に守っていきたいものと思います。

	広報委員長	新田 協子
広報委員		
副委員長	加藤 透	高橋 重次
	鈴木 正	須藤 純一
事務局	須藤美智男	

